



明学だより

第 41 号

令和8年5月



野球部の練習試合。疲れた身体にパワーをくれる保母先生たち手作りのゼリー！みんなでおいしくいただきました(*^*)

明石学園長の稲田でございます。平素は、当学園の運営並びに児童支援に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

新緑が美しい季節は瞬く間に過ぎ、学園の樹々も青々とした新葉に包まれ、生命の息吹を感じる頃となりました。日差しも強まり、夏の訪れが近いことを実感する今日この頃です。こうした季節の移り変わりの中で、こどもたちも成長を重ねています。

この春に入園した新入生も、生活に慣れ、安心した表情を見せています。小中学生は、分教室や各寮での支援を受けながら、学習やクラブ活動等に取り組み、仲間と関わりながら成長する姿は大変頼もしく感じられます。高校生は、寮母の心のこもったお弁当を持って元気に通学し、日々の積み重ねの中で自立への歩みを進めています。

さて、本年度の体育祭は、暑さ対策として5月29日に開催します。男子の集団演技や女子のエイサー演舞など、努力の成果を発揮し、達成感や自信につながる行事となることを願っています。仲間と支え合う中で育まれる絆にもご注目いただければ幸いです。

当学園では、こどもたちが安心して過ごせる「居場所」であり続けることを大切に、一人ひとりが尊重される環境づくりに努めています。その中で「こどもの育ちの連続性」を重視し、日々の声に耳を傾けながら、思いや願いに寄り添い、その将来を見据えた支援に取り組んでいます。また、こどもの権利を守る視点を大切に、自ら考え選び取る力を育てるとともに、その子らしく生活できるよう支援してまいります。

今後はサマーキャンプや帰宅訓練、修学旅行などの行事が続きます。これらを通して、こどもたちの成長を見守っていただければ幸いです。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

園長 稲田直彦
(園内、『幸せの園』の前にて)





新しい先生の紹介



4月より、明石学園に8名の新しい先生方が着任されました。別れと出会いの季節の中、こどもたちも少し緊張した様子を見せながら、4月8日に着任式を行いました。

新しい先生方との出会いを大切にしながら、こどもたちの成長をともに見守っていきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします！！

〈副園長兼総務課長：木戸 理恵〉

毎朝、こどもたちの元気なあいさつに、「今日も頑張ろう」とやる気をもらっています。こどもたちの日々の様々な頑張りを支援できるよう、努力したいと思います。散歩と歌うことが好きです。どうかよろしくお願いします。



〈英語科：上田 海史〉

趣味はキャンプ・登山・スキー・金属探知機や旅行を楽しんでいます。今一番楽しみにしていることは、7月のサマーキャンプです。みなさんと一緒にアウトドア活動をするのを楽しみにしています。



〈社会科：上垣 智夕〉

4月より赴任いたしました。社会科を通して、子どもたちと楽しく学びながら、気づきを大切に、ともに学び合い成長していける授業をめざします。どうぞよろしくお願いいたします。



〈小学部：中井 裕子〉

自然科学が大好きです。空の雲や夜空を眺めたり、散策しながら野草や生き物や意思を観察したり・・・面白いものを見つけては写真に撮ったり採取して楽しんでいます。これからよろしくお願いします。



〈木葉寮：小林 昭仁〉

小林です。今年で41歳です。自分では人生の折り返しで、再スタート！！頑張ろうと思っています。子ども5人と一緒に和気あいあいと生活しています。家族共々よろしくお願いします。



〈木葉寮：小林 愛美〉

再出発です。6人の生徒と子供たちと賑やかに暮らしています。早く力になれるよう元気に頑張ります。明石に来てカメと出会うことがあり、カメグッズを集めることがブームです。よろしくお願いします！



〈東寮：塚本 大生〉

初めまして、4月から採用されました臨時的任用職員の塚本と申します。移動寮と卓球部を担当します。生徒の皆さんの成長に繋がるよう微力ながらサポートしていきますので今後ともよろしくお願いします。





生活寮の紹介

現在、明石学園では、10寮あるうち6寮が小舎夫婦制を取り入れています。こどもたちと生活を共にし、日々のかかわりの中で、安心できる家庭的な環境を大切にしています。こどもたちは入所後、生活寮に入寮し、集団生活を送ります。寮長先生・保母先生が日常生活の中で寄り添いながら支え、ともに成長していくことを大切にしています。また、作業やクラブ活動などにも取り組み、充実した毎日を過ごしています。

今回は、生活寮の職員に「〇〇寮ってどんな寮？」と聞いてみました。それぞれの寮の雰囲気や様子をご紹介します。写真からも、それぞれの寮の個性や日常を感じていただければと思います。

さくら寮（男子寮）

保母先生の不在を、寮長と寮生7人、寮のアイドル犬「桜」が協力して、1か月間寮を守りました。現在は保母先生が退院して全員勢揃いしました。共に汗を流し、絆を深める心優しい男の子たちです。



←アイドル犬

「桜ちゃん」

浦本夫妻

葵寮（男子寮）

三度の飯より勉強！余暇まで自習をしてしまいます、葵寮です。学年1位を飾る者はいるのか。乞うご期待！

一気に立てるか

チャレンジ中→



角南夫妻

木葉寮（男子寮）

個性豊かな仲間が勢ぞろいです。みんな色々な方向を見て、独特なワールドをお持ちな愉快的な仲間たちです。でも、まとまる時はまとまる集団です。よろしくお願いします。



←マリンと

ロードです！

小林夫妻

はるか寮（高校生男子寮）

平日も週末も早起き！全員が寝静まるのは日付も変わる頃。学業、アルバイト、クラブ…さあ今日も1日頑張ろう！



クレちゃん

山本夫妻

五月寮（女子寮）

在園期間が2年以上になる子が多く“自分のことは自分でする”を基本にしながらも、助け合いながら生活しています。写真は今年新たに造ったイチゴ棚です。少しずつ実がなり始めました。



上村夫妻

紅葉寮（女子寮）

もりもり食べます！みんな明るく元気です！じぶん探しの途中です！



←うみくんです！

自分探しの旅の途中！

小原夫妻

白梅寮（男子寮） 職員の定年退職により休寮中。現在、再開に向けて準備中です！

行事報告

○保護者・関係機関懇談会

4月4日(土)に、保護者・関係機関懇談会が開催されました。当日は、あいにくの雨にも関わらず、多くの関係者にお越しいただき、ありがとうございました。こどもたちの絵はがき、作品展示や写真のスライドショー、応援のうちわ作り、お茶会などを通して、ご家族や関係機関の方々と、楽しい時間を過ごすことができました。天候には恵まれませんでした。が、充実した時間となり、新学期に向けてのよいスタートを切ることができました。



○入学式

4月8日(水)に、入学式を行いました。今年は2名の中学生が、新たな一步を踏み出しました。少し大きめの制服に身を包み、初々しい様子で式に臨んでいました。これから始まる学校生活が実りあるものとなるよう、あたたかく見守っていきたいと思います。



クラブ活動の紹介

〈男子野球部〉

7月に行われる近畿大会に向けて日々の練習に励んでいます。一戦一戦を大切にしながら、練習に打ち込んでいます。



〈男子卓球部〉

毎週金曜日には、卓球部の練習を行っています。一人ひとりが集中し、技術の向上を目指して取り組んでいます。



〈作業部〉

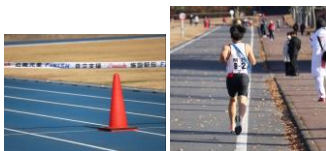
男子高校生を中心に、施設内の環境整備に取り組み、壊れた場所の修理や、体育祭のパネル設営など行事の準備を行っています。行事や日々の生活を支える大切な役割を担っています。

環境整備の様子→



〈男子・女子陸上部〉

男子は、8月ごろから、女子は10月末ごろから、11月に行われる大会に向けて練習に取り組みます。毎朝のランニングも大会のために頑張っています！



〈女子バレーボール部〉

10月の大会に向けて、明るく元気に練習に励んでいます。仲間と声を掛け合いながら、チームワークを大切に活動しています。



〈男子美術部〉

外部講師の津川先生のご指導のもと、楽しく活動に取り組んでいます。体育祭に向けて、今年はさくら寮が大きなパネルを制作しました！



〈女子家庭科部〉

月2回ほど楽しく活動しています。外部講師の林先生のご指導のもとレース編みや、パッチワークなど幅広い作品づくりに挑戦し、学園祭で展示します。

マフラー作りの様子→

染色した物→



〈女子茶道部〉

外部講師の杉山先生のご指導のもと落ち着いた雰囲気の中でお稽古をしています。4月の懇談会での経験を活かし、学園祭では、さらに成長した姿を披露します。



〈男子陶芸部〉

外部講師の山本先生のご指導のもと楽しく作品づくりをしています。お皿や箸置きなど、心を込めた作品を学園祭で展示します。



お知らせ

明石学園の基本理念・方針を兵庫県ホームページに掲載しています。また『チャボナビ』にて学園の行事や日常の様子も更新しておりますので、下記のQRコードをスマートフォンで読み取っていただきますと、アクセスが可能です。是非、ご一読賜りますと幸いです。

チャボナビからは、月に1度見学会を実施しておりますので、明石学園にご興味のある方はそちらの方からお問い合わせください。心よりお待ちしております。



〈兵庫県 HP〉

〈チャボナビ〉

【編集より】

本日は、お忙しい中ご来園いただき、ありがとうございました。

体育祭を通して、児童たちが日々の活動で積み重ねてきた成果や成長した姿をご覧いただけたことと思います。仲間と力を合わせて取り組む様子を少しでも感じていただけたら幸いです。

今後も児童が安心して生活できるよう、よりよい施設づくりに努めてまいります。

(小原 茜)